



## ジュリアーノ・マッツォーリ

イタリアはフィレンツェの南に位置するキャンティに生まれた。父親が始めた会社を引き継ぎ、文具や時計のデザインにまで活躍の幅を広げる

# イタリアデザインなら、 ペンはアクセサリーになる

文=編集部 text:Real Design

写真=柳井一隆、アラタジュン photo:Kazutaka Yanai, Jun Arata

## 真

ん中がくびれたこの形  
何に見えるだろうか？

答えはイタリアが生んだコーヒーメーカー。こんなユニークなインスピレーションがそのままプロダクトデザインに反映されるのも、このプロダクトがイタリアからやってきたからなのであろう。

デザインを手がけたジュリアーノ・マッツォーリは、父親から引き継いだ会社で皮革業者のためのアドレスブックや紙製品を製作していた。そこに彼独自のアイデアを盛り込んだシステム手帳は画期的なレイアウトで、それが会社を躍進させるきっかけとなった。自らデザインのアイデアを形にできるように

に焼きついていた  
曾祖父の名前が掘り込まれた時計部

品に憧れ、自らも時計のデザインを手がけたいと思うようになったという。他にも祖父の工具箱は、幼いジュリアーノにとって宝箱のような存在。それら経験の中から見出したものを元にして、彼のデザインは生まれる。このMOKINAも、彼の祖母が使っていたエスプレッソのコーヒーメーカーをモチーフにしたもの。もって生まれた職人気質とイタリアならではのユニークなセンスが融合した、楽しいコレクションがまたひとつ増えた。

ユニークなデザインは  
イタリアならではの

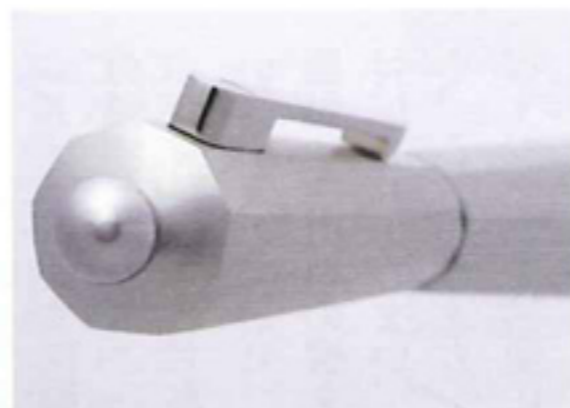
MOKINAのスケッチ。他にボウリングのピンからインスピレーションを受けたペンなど、ユニークなデザイン多数

ネックストラップで  
アクセサリーペンに

付属のストラップを装着すれば、アクセサリーペンに。ペンはコンパクトサイズなので掲げても邪魔にならない

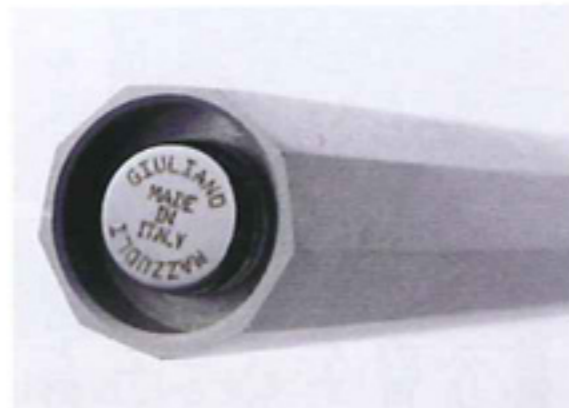
マッツォーリデザインの  
原点「オフィチーナ」

ジュリアーノが自転車職人であった祖父の工具箱からインスピレーションを受けた、初の筆記具コレクション。工具そっくりになっている



## ペンはユニークな九角形フォルム

フォルムは個性的な九角形。インスピレーションを受けたエスプレッソメーカーに忠実で、持ちやすさも兼ね備えている



## バックにはジュリアーノのサイン入り

筆記時は、キャップをはずしたらねじ込み式で収納する。そこにはジュリアーノの名前が誇らしげにサインされている

spec.

MOKINA

左) ナチュラル 中) ペトロール・ブルー

右) ブラッシュド・クローム

価格: 各2万3100円